

令和6年度

一般社団法人岡山県歯科医師会立
岡山高等歯科衛生専門学校
学院関係者評価報告書

令和7年5月

一般社団法人 岡山県歯科医師会立
岡山高等歯科衛生専門学校
学院関係者評価委員会

令和6年度 学院関係者評価報告書

【評価数値】

4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

※ 委員の評価について平均値としており、小数点第1位までの数値で表示した。

	評価項目	自己評価	学院関係者評価
(1) 教育理念・学院運営	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか) ・中長期的に学校の財務基盤は安定しており、予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされ、自己評価の実施と問題点の改善を行っているか ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか 	3.5	3.8
(2) 教育体制・教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる優れた教員(本務・兼務含め)を確保しているか ・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われている ・学内の施設・設備、学外の実習施設は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか ・防災に対する体制は整備されているか 	3.6	3.8
(3) 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・教育理念等に沿ったカリキュラムの編成・実施方針等を策定し、関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携によるその作成・見直し等が行われているか ・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか ・授業評価の実施・評価体制はあるか ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか ・新型コロナウイルス感染症など社会生活に大きな影響が生じた場合、教育活動を十分に確保できる体制ができているか 	3.5	3.8
(4) 学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか ・学生相談に関する体制は整備されているか ・学生の健康管理を担う組織体制はあるか 	3.8	4.0

評価項目		自己評価	学院関係者評価
受入れ募集 (5) 学生の	<ul style="list-style-type: none"> ・学生募集活動は、試験内容の見直しを踏まえ、教育成果を正確に伝えるなど適正に行われているか ・学納金は妥当なものとなっているか 	3.4	3.7
・学修成果 ・地域貢献 社会貢献 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得率の向上が図られているか ・就職率の向上が図られているか ・退学率の低減が図られているか ・卒業生への支援体制はあるか 	3.5	3.6

○ 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

自己評価	<p>年度開始前、国家試験全員合格、就職率100%を目指し教育理念・教育目標に基づいて年間教育計画、学院運営等を立案した。またその完全実施をめざし、適切かつ円滑に目標達成に向け事業が進められた結果、就職率は良好な結果を得られたが、国家試験合格結果については、今後、よりきめ細やかな教育が必要である。課題とされている化学をはじめ様々な基礎知識の強化をさらに進めていく必要がある。</p> <p>ここ数年の志願者減それに伴う定員割れについては歯科衛生士の社会的認知の向上や学院の広報活動を様々な協力をいただき、進学情報誌等の掲載など様々な媒体を使用し進めていく予定である。また、学生のキャンパスライフの充実を図ってきているが今後、諸物価高騰等を考えると学院の健全な設備の整備、学院運営上入学金、授業料等の学納金の見直しも検討課題である。</p>
委員評価	<p>現在、社会的に非常に困難な要素が多々ある中、また、様々な学生に対して真摯に向き合い、寄り添い、社会人へ導く教育活動については適切に実施されている。学院運営については入学者減に伴う財政不安定に陥らないよう運営することが課題である。今後、定員確保に向け本会全体のサポートが必要である。それに伴う財政基盤安定については、従来より、一歩進めた見直しが必要な時期に来ていると思われる。防災対策については、本会が学院を含め策定しているBCPに歩調を合わせ、帰宅困難者対応を含む必要な訓練などの充実を図ることが必要である。</p>

岡山高等歯科衛生専門学校 学院関係者評価委員会

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	平 滋 之	津山歯科医師会会長
副 委 員 長	横 山 尚 史	岡山市歯科医師会会長
委 員	田 頭 一 晃	岡山県歯科医師会常務理事
委 員	中 村 慶 男	岡山県歯科医師会常務理事
委 員	北 山 仁	岡山県歯科医師会理事
委 員	後 藤 弘 幸	岡山県歯科医師会理事
委 員	大 森 潤	倉敷歯科医師会会長
委 員	大 上 宏 己	児島歯科医師会会長
委 員	佐々木 順 造	前岡山医療専門職大学健康科学部教授
委 員	高 木 慎	元岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 準教授